

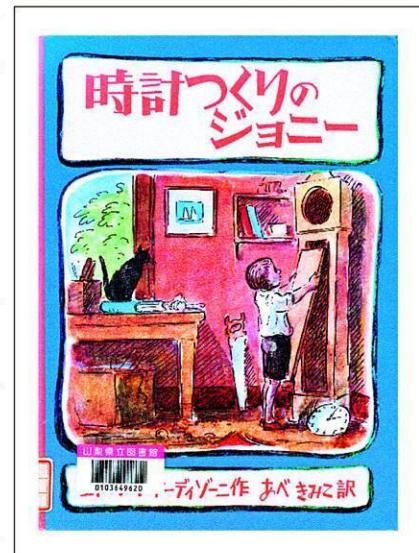
小学1・2年生向け

時計つくりのジョニー

エドワード・アーディゾニ作 あべきみこ訳

ジョニーは手先がとても器用です。ノコギリで木を切ったり、金づちでくぎを打ったりして、上手にものを作ります。「大時計のつくりかた」という本がお気に入りで、もう何度も読んでいます。ある日、「ぼくも、大時計をつくろう」と思い立ちはますが、両親にも先生にも「つくれっこない」「そんなむずかしいことはできません」と言われ、学校の他の子どもたちからもばかにされていじめられます。しかし、ただひとり、友達のスザンナだけは「大時計、ぜったいできるわよ」と励ましてくれました。ジョニーはうれしくなり「ぜったい つくれてみせるぞ」と再び決意して、背丈よりも大きな時計作りに挑戦します。はたして、大時計は完成するのでしょうか。

(こぐま社 1430円)



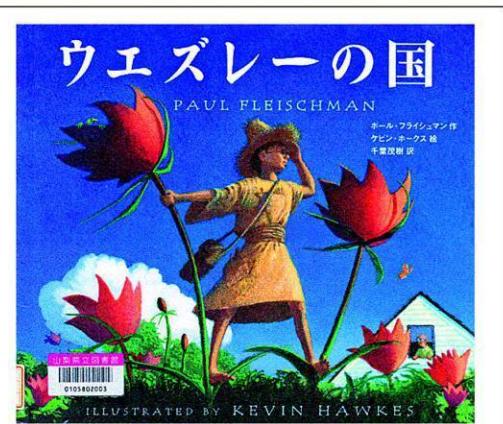
小学3・4年生向け

ウェズレーの国

ポール・フライシュマン作 ケビン・ホークス絵 千葉茂樹訳

みんなが好きなピザもサッカーも嫌いで、髪形もみんなと違うウェズレーは、仲間外れで友達がいません。いたずらをしてくる子たちから逃げながら、いつも「じぶんだけの、かっこいいかくれ家があつたらなあ」と考えていました。家に帰って、夏休みの自由研究について両親と話しているとき、突然ひらめきます。「学校の勉強が、やくだつときがやってきた。じぶんだけの作物をそだてて、じぶんだけの文明をつくるんだ！」。この自由研究のためにウェズレーが庭を耕すと、強い風が吹いて種が飛んできました。すると、生えてきたのは、誰も見たことのない作物で……。ウェズレーの自由研究に興味があついた人は、ぜひ読んでみてください。

(あすなろ書房 1540円)



図書館へようこそ

小学5・6年生向け

スイマー

高田由紀子著 結布絵

小学6年生の航は、幼い頃から東京の有名なスイミングクラブで水泳に打ち込んできました。ところが、ある出来事がきっかけで水泳から心が離れ、練習をサボり続けています。そんな中、航は家族と新潟県の佐渡島へ引っ越しすることになりました。佐渡で出会った海人、龍之介、信司の3人は、地元にただ一つしかないプールの閉鎖を阻止するため、水泳の大会で記録を残そうと頑張っています。航は海人たちから、メドレーリレーの選手が一人足りず困っているので一緒に水泳をしないか、と誘われますが、水泳をしていたことを隠してきっぱり断ります。けれど本当はもう一度泳ぎたいと思っていて……。友達との関わりを通して航の成長に注目してほしい本です。

(ポプラ社 1650円)



夢中なこと全力で挑もう

皆さんには、何が夢中になれることがありますか？ 無理だと思うような大きなことでも、好きという気持ちがあればやり遂げができるかもしれません。今回は、主人公が好きなことに全力で取り組んだ物語を紹介します。

(山梨県立図書館 後藤麻友)

=毎月第2週に掲載します

中学生向け

ぼくのまつり縫い

神戸遙真作 井田千秋絵

優人は裁縫が得意で、家ではよくハギレを縫って巾着を作っています。小学生の頃にからかわられてつらい思いをしたので、友達には裁縫好きなことを秘密にしています。中学生になってサッカーチームに入りましたが、けがで練習をしばらく休むことになりました。ある日の放課後、優人がほつれた制服を上手に縫っているところを、被服部の糸井さんに見られてしまいます。すると糸井さんは、優人に衣装作りの手伝いをお願いします。「たくさん縫い物ができそう」と思った優人は、こっそり被服部に参加するようになりました。しかしサッカーチームの友達に知られてしまい、最初はごまかしますが……。素直に好きだと感じる気持ちを、大事にしたくなる物語です。

(偕成社 990円)

